

life create magazine

URALA

月刊ウララ

29th
Thanks!
ANNIVERSARY

10月号
October 2017
No.349

月刊ウララ 2017年9月26日発行
(毎月1回25日発行)第39巻第10号通巻349号
1998年7月27日第三種郵便物認可
630yen <http://urara.jp>

URALA読者限定特別予約

ザ・クロマニヨンズ

2017-2018A/W 何買う?

この秋冬おさえない
ファッションアイテム

URALA × Watanabe Entertainment × 福井テレビ

うらら姫

2017

DISCOVER BRILLIANT GIRLS OF FUKUI

エントリー者全員発表!

“ボーノ”な時間って幸せ!

いま、知りたい イタリアン。

明日のモノづくりを担う若者たち
**FUKUI工業系
WORKERS**

あなたのコンプレックスを改善!

その美のお悩み
お任せください

OTONA URALA
知られざる福偉人

リーダー、その時
OOKABE GLASS HD
代表取締役社長 大壁勝洋

週末のおとな旅
琵琶湖と過ごす贅沢な休日時間
-滋賀県守山市-

What's **Hot?**

街を熱くするアレコレ!



●プロフィール

1972年小浜市生まれ。若狭高校から同済大学に進学。自主退学し帰国後に2000年、金沢市で「北陸対外事業協同組合」を立ち上げ初代理事長に。その後2004年フィジーにて語学学校「South Pacific Free Bird株式会社」を設立。2010年よりフィジー政府の委託を受けて国立高校のマネジメントを行なう。2017年2月、同社を南太平洋証券取引所に上場させた。

ひろし ぐち たに

谷口 浩 起業家 フィジーで語学学校を運営する

天才は突然現われる。

誰も気が付いてくれなかったけど、物事の事象を「行列変換」で表わすことに長けていた。小学生の時点で。中学生時にはハレーの星を見たいがため、独自のコンセプトで天体望遠鏡を作り上げてしまう。この反射鏡面のコンセプトは世界の常識を覆すアイデアにもつながるので、特許を取ることに。

原子炉を持つ中国の大学で物理学、建築学を学ぶも天才が故の苦悩にさいなまれ、結果中退。やりたいことは何もなかった。ただ人から与えられたものより、自分で作り上げていくことに人生の魅力を感じ、帰国後も親の事業を継ぐこともなく、もう帰らないという言葉を残し、バイクで「家出」をする。「未だに家出中」なんです。

家出は自分をエッジに置かせてくれるから、自分一人で頑張ろうとするので本当におススメです。

何のつてもない金沢で始めたのは、これまでの人脈を使った、海外技能研修性の教育・管理団体。わずか数年で北陸最大規模に成長させた。が、激務が体を蝕んでいた。診断結果は白血病。70%の可能性で余命6カ月。もはや自然に笑うこともできない。2週間かけて診断した結果、それが誤診だと判明。九死に一生を得るが、そのときを境に、行動も加速する。

人生は短い。だから最大限の影響力で行動する。

あるとき速度違反で取消された運転免許証を取りにフィジーに渡ったが、そこで感じたのは人柄と環境の良さ。ふと中国留学時代を思い出し、英語を学びたくても金銭的にアメリカに行けず妥協して中国で中国語を学ぶ人たちが思い浮かんだ。ピンと来た。すぐに行動に移し、空き校舎を借り、日本人を受け入れる語学学校を設立する。そしてわずか数年で世界最大級の規模に成長させたのだ。

その実績を買われ、フィジー政府が彼に打診したのは国立高校のマネジメント。二つ返事で受けたが、そこは国内でも偏差値最低の学校。窓ガラスは窓枠のみ。そこで環境整備を施し、無償化を実施し、日本人高校生の受け入れを進めた。結果、数年で162校中6位の成績を収めるほどの進学校に変貌させることに成功する。

しかし。今度は誤診ではなかった。リンパ腫ステージ4。人に平等なのは死を迎えること。それが早いか遅いか。いつ訪れるかわからないのなら、今を必死に生き、影響力を最大化して、やりたいことに邁進する。「これまで取り組んできたことは、どれも周りから『できない』と言われたこと。それをやり遂げたときの爽快感は何物にも代えがたいものです。短い人生を覚悟しているほうが充実します」。



「South Pacific Free Bird株式会社」は少子化が進み教師になれないフィジーの人の雇用も生むなど、フィジー発展にも一役買っている。アトピー症状がひどくて不登校になった子が、フィジーの生活でかなり改善したことが、引きこもりや不登校の子供を受け入れる高校設立のきっかけになったという